

令和元年 第5回沼田町議会臨時会 会議録

令和 元年 5月17日(金)
午前 9時58分 開会

1. 出席議員

議長	9番	小 峯	聡	議員	1番	鵜 野	範 之	議員
	2番	畑 地	誉	議員	3番	久 保	元 宏	議員
	4番	高 田	勲	議員	5番	篠 原	暁	議員
	6番	伊 藤	淳	議員	7番	長 野	時 敏	議員
	8番	上 野	敏 夫	議員	10番	大 沼	恒 雄	議員

2. 欠席議員 なし

3. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名
町 長 横 山 茂 君 教 育 長 吉 田 憲 司 君

4. 町長の委任を受けて出席した説明員

副町長	栗 中 一 弘 君	総務財政課長	菅 原 秀 史 君
政策推進室長	中 野 栄 治 君	農業商工課参事	瀧 本 周 三 君
住民生活課長	嶋 田 英 樹 君	建設課長	村 中 博 隆 君
保健福祉課長	黒 田 美 和 君	和風園園長	安 念 昌 典 君
旭寿園園長	森 田 秀 幸 君		

5. 教育委員会委員長の委任を受けて出席した説明員

次 長 三 浦 剛 君

6. 職務のため、会議に出席した者の職氏名

事務局長 浅 野 信 行 君 書 記 沼 本 次 登 君

7. 付議案件は次のとおり

(議件番号)	(件 名)
	会議録署名議員の指名
	会期の決定
議案第30号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
議案第31号	令和元年度沼田町一般会計補正予算について
議案第32号	令和元年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算について
議案第33号	令和元年度沼田町介護保険特別会計補正予算について
同意第2号	副町長の選任について

(開 会 宣 言)

○議長（小峯聡議長）只今の出席議員数は10名でございます。定足数に達していますので、本日を以って招集されました令和元年第5回沼田町議会臨時会を開会いたします。これから本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手元の配布のとおりであります。

(会議録署名議員の指名)

○議長（小峯聡議長）日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、1番、鵜野議員、2番、畑地議員を指名致します。

(会期の決定)

○議長（小峯聡議長）日程第2、会期の決定についてを議題と致します。お諮り致します。本臨時会の会期は本日1日間に致したいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（小峯聡議長）ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間に決しました。

(一 般 議 案)

○議長（小峯聡議長）日程第3。議案第30号。特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。総務財政課長。

○総務財政課長（菅原秀史課長）議案第30号、特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について。特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を提出する。令和元年5月17日提出。町長名でございます。

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例。特別職の職員の給与に関する条例（平成14年条例第36号）の一部を次のように改正する。以下条文の朗読を省略させていただき、提案理由を申し上げます。本議案は特別職の給与を減額する条例改正でございます。今回の改正につきましては、特別職三役の給与の減額を定めた給与月額に関する特例附則第4項が平成31年4月30日で失効し、規定に基づき町長で83万円、副町長で66万9千円、教育長59万4千円が支給されることから新たに期間を定め、改正前と同様に町長にあっては5%削減し、月額

78万9千円。副町長あつては4%削減し、月額64万2千円。教育長にあつては3%削減し、月額57万6千円とするものでございます。この削減により、年間の影響額は137万5千円の減額となるものでございます。特例期間といたしましては令和元年5月1日から令和5年4月30日の4年間といたしております。ご審議のほどよろしくお願い致します。

○議長（小峯聡議長）説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小峯聡議長）質疑なしと認め、質疑を終結致します。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小峯聡議長）ご意見なしと認め、討論を終結致します。本案について採決致します。お諮り致します。議案第30号は、原案のとおり決することに、ご異議ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小峯聡議長）ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり決しました。

○議長（小峯聡議長）日程第4。議案第31号。令和元年度沼田町一般会計補正予算についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。総務財政課長。

○総務財政課長（菅原秀史課長）議案第31号。令和元年度沼田町一般会計補正予算について。令和元年度沼田町一般会計補正予算を別冊のとおり提出する。令和元年5月17日提出。町長名でございます。

別冊の令和元年度沼田町一般会計補正予算（第1号）1頁をお開き願いたいと思います。令和元年度沼田町一般会計補正予算（第1号）。令和元年度沼田町の一般会計の補正予算（第1号）は次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正。第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ234万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ50億7,147万5千円と定める。2項は省略させて致します。令和元年5月17日提出。町長名でございます。

7頁をお開き願いたいと思います。7頁歳出から説明させていただきます。3款民生費1項3目介護支援費28節繰出金42万円。介護保険特別会計の繰出金の増額でございます。詳細につきましては介護保険特別会計補正予算で説明させていただきますが、介護保険特別会計にて、マイナンバー制度に対応するシステムの改修費、国庫補助金3分の2充当後の介護保険特別会計で負担する額につきまして、一般会計からの繰入金でございます。当初予算計上において改修の必要性を把握しておりまし

たが、国の補助概要、事務スケジュール等の詳細が定まっていなかった事から当初予算への計上を見送りましたが、3月に補助内示を受け、5月中に改修しなければ補助対象から外れる事となり、今回補正計上するものでございます。4款衛生費1項2目健康推進費192万9千円の増額計上でございます。平成31年2月施行の予防接種法施行令の一部を改正する政令により昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象とした風疹の追加対策に係る計上であり、この年代は風疹の予防接種が定期接種でなかったため、交代保有率が特に低く、本年度につきましては、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの方を対象とし、その他の期間の方につきましては、希望される方を対象とする事とした制度が施行された事による補正計上でございます。11節需用費6万円は国の指定規格であるクーポン券の印刷料。12節役務費、1万4千円は対象者119名と予備などを見込み130名分の送料、13節委託料は健康管理システム改修委託費で76万8千円、風疹抗体検査委託料で92万7千円、風疹予防接種委託料で16万円を計上致しております。8頁をお開き願いたいと思います。12款諸支出金1項2目財政調整基金137万5千円の計上、13款1項1目職員費137万5千円の減額補正は、議案第30号で議決頂きました特別職給与の減額分でございます。給与、手当、共済金の減額分を基金として積立、6月第2回定例会で提案を予定しております政策事業財源として充当する事と致しております。6頁にお戻り願います。6頁歳入でございます。12款地方交付税1項1目地方交付税108万1千円の増額補正であります。歳出で申しあげました補正額に特定財源を充当してもなお、不足する額108万1千円を増額致しまして収支の均衡を図ったものでございます。16款国庫支出金2項3目衛生費国庫補助金126万8千円の計上でございます。歳出4款衛生費で説明申しあげました風疹予防接種事業に関わります国庫補助金でございます。事務費に対して2分の1以内50万円限度、システム改修費につきましては、10割補助であり、この補助額を計上するものでございます。以上申しあげまして提案説明とさせていただきます。ご審議の程、宜しくお願い致します。

○議長（小峯聡議長）はい。説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（なしの声あり）

○議長（小峯聡議長）質疑なしと認め、質疑を終結致します。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

（なしの声あり）

○議長（小峯聡議長）ご意見なしと認め、討論を終結致します。本案について採決致します。お諮り致します。議案第31号は、原案のとおり決することご異議ありませんか。

(なしの声あり)

○議長（小峯聡議長）ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり決しました。

○議長（小峯聡議長）日程第5。議案第32号。令和元年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。和風園園長。

○和風園園長（安念昌典園長）議案第32号。令和元年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算について。令和元年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算を別冊のとおり提出する。令和元年5月17日提出。町長名でございます。

別冊の令和元年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算（第1号）1頁をお開き下さい。令和元年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算（第1号）。令和元年度沼田町の養護老人ホーム特別会計の補正予算（第1号）は次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正。第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,224万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億1,003万7千円と定める。2項については省略させていただきます。令和元年5月17日提出。町長名でございます。今回の補正の内容につきましてご説明致します。昨年8月に従来からありました老人施設を対象とした個室化ユニット化、増床などを対象とした老人福祉施設整備事業と言うものがありました。それに新たに施設の長寿命化ということを目的とし、築30年を経過した施設を対象とした大規模修繕が補助率4分の3で追加されました。和風園は平成14年、15年で新築及び増築をしている所でございますが、昭和63年に建設した棟も現存しております。その63年に建設した棟を今回対象として、補助金の申請を致しました。今年の4月3日に道から内示がありまして、工期等を踏まえて、利用者の皆さんの不利益とならないように本5月での臨時議会での提案をさせていただきますと言うものでございます。5頁の下段の歳出をご覧頂きたいと思っております。1款総務費1項総務管理費1目一般管理費15節工事請負費でございます。工事内容についてですが、廊下教室のパネルヒーター及びその配管35か所、利用者の教室の扉27カ所、浴槽ろ過タンク1台を交換するものでございまして、併せて3,224万8千円を計上させて頂くものでございます。上段の歳入の方でございます。5款繰入金1項基金繰入金1目基金繰入金で養護老人ホームの基金繰入金850万2千円と11款道支出金を新たに設けまして道補助金老人福祉施設などの整備事業補助金という事で2,374万6千円を充て、財源としたものでございます。以上で説明を終わらせて頂きます。ご審議の程、宜しくお願い致します。

○議長（小峯聡議長）はい。説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑

ありませんか。はい。高田議員。

○4番（高田勲議員）4番。高田です。今ほど、全員協議会でですね、ご説明を頂いたんですが、2番目の部屋のドアの不具合のあるところの20数か所、7カ所か、直しますよという事なんですけども、他の所だっておいおいそういう風に不具合が出る可能性があるのかないのか、もしあるのであれば、和風園の場合ね、基金さつき聞いたら3億4千万程あるんでね、一層の事、もっと繰り入れてきちっとこの際全部ね、居室のドアを同じように直すとか、そういう様なお考えはないでしょうか。

○議長（小峯聡議長）和風園園長。

○和風園園長（安念昌典園長）居室のドア27カ所と言うのは、全部の部屋で全部直す予定になってございます。

○4番（高田勲議員）はい。良いです。

○議長（小峯聡議長）よろしいですか。他に質疑ありませんか。

（なしの声あり）

○議長（小峯聡議長）質疑なしと認め、質疑を終結致します。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

（なしの声あり）

○議長（小峯聡議長）ご意見なしと認め、討論を終結致します。本案について採決致します。お諮り致します。議案第32号は、原案のとおり決することご異議ありませんか。

（なしの声あり）

○議長（小峯聡議長）ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり決しました。

○議長（小峯聡議長）日程第6。議案第33号。令和元年度沼田町介護保険特別会計補正予算についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。保健福祉課長。

○保健福祉課長（黒田美和課長）議案第33号。令和元年度沼田町介護保険特別会計補正予算について。令和元年度沼田町介護保険特別会計補正予算を別冊のとおり提出する。令和元年5月17日提出。町長名でございます。

別冊の令和元年度沼田町介護保険特別会計補正予算(第1号)1頁をご覧ください。令和元年度沼田町介護保険特別会計補正予算(第1号)。令和元年度沼田町の介護保険の補正予算(第1号)は次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正。第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ125万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億8,326万5千円と定める。2項を省略致します。令和元年5月17日提出。町長名でございます。6頁をお開き頂きたいと思えます。歳出から説明致します。1款総務費1項総務管理費1目一般管理費125万8千円

の増額補正ですが、先程一般会計補正予算で説明がありましたが、マイナンバー法に基づき、介護保険の添付書類等の省略を要する申請などの情報連携が可能とする為の対応として介護保険システムの改修委託料を計上するものです。財源につきましては、国の補助金と一般会計繰入金としています。財源となる国の補助対象とされている5月末までに改修を終える予定であります。前の頁、5頁をお開き頂きたいと思います。歳入2款国庫支出金2項国庫支出金4目事業補助金1節事業費補助金83万8千円は、歳出で説明致しましたシステム改修に係る費用の補助率3分の2の額を内示額に応じ計上致しております。6款繰入金1項1目一般会計繰入金42万円の増額補正につきましても、システム改修に係る財源として事務費繰入金を増額補正するものです。以上、説明と致します。ご審議の程、宜しくお願い致します。

○議長（小峯聡議長）はい。説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（なしの声あり）

○議長（小峯聡議長）質疑なしと認め、質疑を終結致します。これより討論に入ります。ご意見ございませんか。

（なしの声あり）

○議長（小峯聡議長）ご意見なしと認め、討論を終結致します。本案について採決致します。お諮り致します。議案第33号は、原案のとおり決することご異議ありませんか。

（なしの声あり）

○議長（小峯聡議長）ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり決しました。

○議長（小峯聡議長）日程7。同意第2号。副町長の選任についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。町長。（菅原秀史課長除斥）

○町長（横山茂町長）同意第2号。副町長の選任について。本町副町長に下記の者を選任したい事から、地方自治法第162条の規定によって議会の同意を求めらるものであります。提案の理由といたしましては、現副町長であります栗中一弘氏が令和元年5月31日をもって任期が満了となります。ここまで大変ご苦勞を頂き、副町長として頑張っていたところであります。今回任期満了により勇退される意向があります事から、次の者を選任致したく、ご提案させていただきます。

後任につきましては、住所が沼田町南1条3丁目8番54号。生年月日、昭和39年2月4日生まれ。氏名は菅原秀史氏をご提案申し上げたいと思います。略歴につきましては、沼田高等学校を卒業後、専門学校で学ばれ、昭和58年に沼田町役

場に奉職、平成24年より商工観光課長、保健福祉課長、総務財政課長を歴任されており、広い分野で行政経験を積み、見識の広い職員でもあり、強い意志と、高い志を持っており、今後の厳しい行政運営を考えますと、副町長として最も適任であることからご提案申し上げる次第であります。よろしくご同意承りますようお願い申し上げます。令和元年5月17日提出。沼田町長、横山茂。以上、よろしくご審議のほどお願いを致します。

○議長（小峯聡議長）説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小峯聡議長）質疑なしと認め、質疑を終結致します。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小峯聡議長）ご意見なしと認め、討論を終結致します。本案について採決致します。お諮り致します。同意第2号は、原案のとおり同意することに、ご異議ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小峯聡議長）ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり同意することに決しました。

（閉 会 宣 言）

○議長（小峯聡議長）以上で、本臨時会に付議された案件は全て終了しました。これにて令和元年第5回沼田町議会臨時会を閉会致します。

10時18分 閉会

○議長（小峯聡議長）なお、この度退任されます栗中副町長から挨拶の申し入れがありますので、これを許します。栗中副町長。

○副町長（栗中一弘副町長）お許しをいただきましたので、一言お礼を申し上げたいと言うふうに思います。継ごう40年間の公務員生活。いよいよ終着点を迎える事が出来ました。平成27年6月からは副町長と言う大任を頂きましたけども、私自身、本当にその職責に応える事が出来たのか、いささか不安な点もございますけども、精一杯頑張ってきたという事を自分自身では思ってございます。この間、歴代理事者あるいは歴代議員各位皆様方、更には職員の皆様方にご指導ご鞭撻ご協力を頂いたお陰と心より感謝を申し上げる次第でございます。誠にありがとうございました。私はこれから一町民として、町づくりをまた応援していきたいと思っております。非常に厳しい時代が続くと思っておりますけども、議員各位、職員皆さん、理事者の支援

を集結をして頂いて沼田町の振興発展にご尽力を頂ければというふうに陰ながら応援申し上げたいと言うふうに思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。沼田町のますますの振興発展、本会場にご参会の皆様のご健康とますますのご活躍ご多幸をご祈念申し上げましてお礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございました。

(拍手あり)

(10時21分)

○議長（小峯聡議長）次に、この度、副町長に任命同意されました菅原秀史氏から挨拶の申し入れがありましたので、これを許します。菅原秀史氏。

○菅原秀史氏 選任同意頂きまして、大変ありがとうございます。もともとそのような器ではございませんが、議員皆様のですね、ご指導を引き続き受けながら横山町長が目指します夢と希望と誇りの持てるまちづくり実現に向けてですね、全力で努めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。

(拍手あり)

○議長（小峯聡議長）以上で、終了致します。ご苦労様でした。なお、この後、全員協議会を開会致しますので、議員各位は控室にお集まり下さい。

(10時22分)

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するためにここに署名する。

議 長

小峯 聡

署名議員

駒野 範文

署名議員

畑地 啓